



2024年12月25日

各位

会社名 株式会社フォーシーズHD  
代表者名 代表取締役社長 寺田 智美  
(コード番号 3726 スタンダード市場)  
問合せ先 代表取締役副社長 松野 博彦  
(TEL. 092-720-5460)

(開示事項の変更)

第三者割当による新株式及び新株予約権の発行に関する資金使途及び支出予定時期の変更について

当社は、2024年12月25日付の当社取締役会において「第三者割当による新株式発行並びに主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」(2024年5月10日開示)及び「第三者割当てによる第16回新株予約権(行使価額修正条項付)に関する資金使途変更のお知らせ」(2024年4月12日開示)において公表いたしました「具体的な使途」及び「支出予定時期」を変更することを決議いたしましたのでお知らせします。変更内容は下記のとおりです。

記

1. 変更の内容

<変更前>

i. 「第三者割当による新株式発行並びに主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」(2024年5月10日開示)

具体的な使途	金額	支出予定時期
① 再生可能エネルギー事業分野への参入	387百万円	2024年6月～2026年5月
② エンジョイライフ分野のM&A	328百万円	2024年9月～2025年9月
③ 社債の償還資金	200百万円	<u>2025年1月</u>

ii. 「第三者割当てによる第16回新株予約権(行使価額修正条項付)に関する資金使途変更のお知らせ」(2024年4月12日開示)

具体的な使途	金額	支出予定時期
① 既存事業の海外展開の強化のための資金	50百万円	2022年8月～2023年10月
② エンジョイライフ分野のM&A等の資金	51百万円	2022年10月～2024年9月
③ マーケティング費用 ブランド向上及び拡販を目的とした広告宣伝 費用、販売促進費用	150百万円	2024年5月～2025年9月
④ 人材の強化また育成を目的とした教育研修費	28百万円	2024年5月～2025年9月
合計	279百万円	—

<変更後> (変更箇所は下線及び二重線を付しております)

i. 「第三者割当による新株式発行並びに主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」 (2024年5月10日開示)

具体的な使途	金額	支出予定時期
① 再生可能エネルギー事業分野への参入	387百万円	2024年6月～2026年5月
② <u>子会社への貸付け(太陽光発電設備の土地権利取得を目的とする)</u>	328百万円	2024年9月～2025年9月
③ 社債の償還資金	200百万円	<u>2026年1月</u>

ii. 「第三者割当てによる第16回新株予約権(行使価額修正条項付)に関する資金使途変更のお知らせ」(2024年4月12日開示)

具体的な使途	金額	支出予定時期
① 既存事業の海外展開の強化のための資金	50百万円	2022年8月～ <u>2023年10月</u>
② エンジョイライフ分野のM&A等の資金	<u>51百万円</u>	2022年10月～ <u>2024年9月</u>
③ マーケティング費用 ブランド向上及び拡販を目的とした広告宣伝費用、販売促進費用	150百万円	2024年5月～2025年9月
④ <u>子会社への貸付け(太陽光発電設備の土地権利取得を目的とする)</u>	28百万円	2024年5月～2025年9月
合計	279百万円	

## 2. 変更の理由

当社は、2023年1月13日に公表しております「社債発行に関するお知らせ」のとおり、株式会社 i i y の株式取得の原資としてワイズコレクション株式会社を引受人とした200百万円の社債を発行しております。現在、太陽光発電事業において2024年12月2日に子会社を設立し、今後の太陽光発電事業の推進において子会社への資金の貸し付けを控えております。このような中で、2025年1月に控えている社債の償還期日について資金繰り等を検討した上で、引受人であるワイズコレクション株式会社へ説明をし、同社から1年間の償還期日の延長の了承を得たうえで支出予定時期を変更することといたしました。また、本日公表しております「当連結子会社による事業譲受に関するお知らせ」に記載のとおり、連結子会社のファンタスティックフォー第1号で太陽光発電所の土地権利を譲受けるため、当社から資金の貸付を行います。既存事業においては、既に公表しておりますとおり株式会社 PROUMED、DENBA JAPAN 株式会社との業務提携において、新商品の開発やブランディング等費用の計上が見込まれますため③マーケティング費用において約100百万円の支出に充当いたします。

## 3. 今後の見通し

本資金調達による資金使途の変更が2025年9月期の業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上